



平成 26 年 5 月 発行
春 号 み ど り



平成 26 年度

合同辞令交付式並びに入社式

平成 26 年 4 月 1 日 (火曜日)

院長 太田 正幸

いつも言っていますが、我々医療機関というのは、患者様や利用者様が主役であって、我々はあくまでも脇役としてその方々を治療、介護して行く、裏方なのです。病院があるから患者様がいるのではなくて、患者様がおられるから病院や施設があるんだという事を当法人全職員、肝に命じて業務にあたっております。

ご存じの通り、この4月に消費税が8%に上がりました。

政府は今回のアップした消費税を使って福祉を充実させて行き、具体的には医療、介護等を充実して行く為に使いたいと言っていますが、果たしてそうなるかどうかは予測ができません。医療費が0.1%しか上がらなかった事から、全部

をその増税分を使うという意図は無いんだろうと思います。

5-1病棟が2月1日から急性期病棟の認可を頂き、入院されてから3カ月以内に退院された患者様が今のところ4割以上いらっしゃいまして、かなり退院が早くなってきております。

403床という当院の病床規模は大きすぎると常々思っていたのですが、今現在340床くらいの患者数で63床程空いている事から、3-1病棟を一つの病棟にまとめ、48床の休床を申請しています。

何故48床を休床に留めて閉鎖しないかと言うと、法改正でこれからまた色々な病棟が出てきます。そういった病棟に転換する際に、今の5号館の2階の一部及び3階などを使って新病棟として作りたいと思っています。病床を返してしまうともう認可が取れません。休床にして、3-1病棟はあれだけの大きさを持ちながらアメニティ空間は約2倍になる、という風にしていきたいと思っています。

皆様方のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。以上です。



平成26年4月1日（火曜日）
より

「3号館1北病棟」及び
「3号館1南病棟」統合

4月から「3号館1病棟」がスタートしました

この春4月より、治療病棟である「3号館1北病棟」と療養病棟である「3号館1南病棟」を統合し、新たに「3号館1病棟」という1つの治療病棟（52床）として再スタートする事になりました。2つの病棟を統合した事により、病棟面積も広がりより快適な空間を実現することができました。患者様により良い医療サービスを提供できるよう時代のニーズにこれからも応えて行きたいと思えます。

また、これにより「北・南」と名称の付く病棟は3号館2北病棟（3-2北）と3号館2南病棟（3-2南）のみとなります。昨年より名称変更が続きますが、新たな病棟名を今後ともようぞ宜しくお願い致します。

旧病棟（～3/31）	新病棟（4/1～）
1号館1病棟（1-1）	1号館1病棟（1-1）
1号館3病棟（1-3）	1号館3病棟（1-3）
3号館1北病棟（3-1北）	3号館1病棟（3-1）
3号館1南病棟（3-1南）	
3号館2北病棟（3-2北）	3号館2北病棟（3-2北）
3号館2南病棟（3-2南）	3号館2南病棟（3-2南）
5号館1病棟（5-1）	5号館1病棟（5-1）
7号館3病棟（7-3）	7号館3病棟（7-3）

心のドック 認知症・うつ病の検査

「光トポグラフィコース」が新たに誕生しました！

今年の1月に誕生した認知症とうつ病の検査「心のドック」も、開始してから数か月が過ぎました。当ドックをお知りになった方々からは色々なご意見も頂き、その中でも「うつ病」の検査に絞った「光トポグラフィ」中心のコースを望まれる声が多くありました。皆様からの期待に応えられる様にと、MRIによる検査を省略した「光トポグラフィコース」を開始致しました。

検査料も15,000円と抑え、興味をお持ちの方々によりお気軽に受けて頂けるコースを目指しました。少しでもこの検査が皆様のお役に立てたらと思えます。

今後とも心のドックをどうぞよろしくお願ひいたします。

のど自慢大会

平成26年3月26日（水曜日）

レクリエーション委員会

平成26年3月26日（水）午後1時より、太田正氣記念館（体育館）で恒例の「のど自慢大会」が開催されました。各病棟から出場者・見学者合わせ53名の患者様が参加され、日頃の練習の成果を思う存分披露されていました。

なかには、大勢の観客の前で歌うこともあり、緊張をされている患者様もみられましたが、たくさんの応援や励ましにて自信を持って歌うことができていました。

審査員には前田先生（Dr）を始め、大村師長（Ns）、高島先生（CP）、澤田先生（OT）、運営には、各職種のレク委員さんという沢山の職員のご協力があり、大いに盛り上がりました。

様々なレクリエーション活動を通して、患者様に楽しみを感じて頂き、QOLの向上、社会復帰を目指し、スタッフ一同これからも頑張って参りたいと思います。〔レク委員会担当〕



バス旅行

海遊館（水族館）

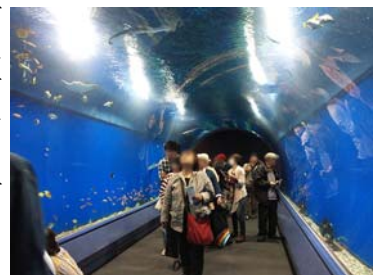
平成26年4月23日（水曜日）

レクリエーション委員会

朝9時半より、大阪の天保山にある海遊館までバス旅行を行いました。水槽のメインを飾るはずのジンベイザメの天ちゃんは、生憎と検査の為に高知県に搬送されており、この日は観る事はできませんでした。



しかし患者様の中には、水族館の中を2週も回られた方もいたり、エイなどの魚に直接接触れる事ができる体験コーナーでは、水槽に直接手を入れて、非常に楽しまれていました。この日は天候にも恵まれ、気持ちの良く外でお弁当を食べる事もでき、普段とは違った開放感ある昼食にも、皆さん嬉しそうにされていました。今回のバス旅行を通じ、気持ちの面でリフレッシュして頂けたと思います。



「認知症」を学ぼう

日時：平成26年4月18日（金）午後2時～午後3時半

場所：明石市立錦浦小学校コミセン

主催：魚住地区在宅サービスゾーン協議会 うおずみ在宅介護支援センター

「もしも、親や身近な人、あるいは自分自身が認知症になってしまったらどうしよう…」そんな不安を抱いたことはありませんか。そもそも認知症とは？症状が出たらどうすればいい？家族や周囲は、本人とどう接したらいいの？困ったときに気軽に聞ける相談先は？率直な疑問を解決しましょう。

平成26年4月18日に、錦浦小学校のコミセンにて院長先生の講演会がありました。今回のテーマは認知症という事でご年配の方々が特に深く関心を持たれ、会場まで多くの方が足を運んで下さいました。

うつ病と認知症の違いをはじめとした概要から、認知症になられた本人が一番苦しんでいるのだという事、そして認知症の方に対して家族がなにより理解し、自然でやさしいサポートできる事などを含め、スライドを使用して講演させて頂きました。参加された方々の疑問点が、少しでも解消して頂けたらと思います。



〒974-0074

兵庫県明石市魚住町清水2744-30

TEL:078-942-1021

FAX:078-941-1573

E-mail:info@athp.jp

基本理念

『人間愛に満ちた医療と愛情こもる看護・介護』



医療法人社団 正仁会

明石土山病院・介護老人保健施設 希望
つちやま訪問看護ステーション・宿泊型自立訓練事業所 みどり寮
共同生活援助事業所 グループホーム ノア

ホームページも是非ご覧下さい

パソコン・スマートフォン

<http://www.athp.jp/>

携帯用サイト

<http://www.athp.jp/i/>

